

平成28年第1回竜王町議会臨時会（第1号）

平成28年2月9日

午前11時00分開会

於 議 場

1 議 事 日 程

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 議第1号 専決処分につき承認を求めることについて

（竜王町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例）

日程第 4 議第2号 財産の交換について

3 会議に出席した議員（12名）

1番	貴多正幸	2番	小西久次
3番	若井猛志	4番	森島芳男
5番	森山敏夫	6番	内山英作
7番	松浦博	8番	古株克彦
9番	菱田三男	10番	山田義明
11番	岡山富男	12番	小森重剛

4 会議に欠席した議員（なし）

5 会議録署名議員

5番	森山敏夫	6番	内山英作
----	------	----	------

6 地方自治法第121条の規定により説明のため会議に出席した者

町	長	竹山 秀雄	副	町	長	川部 治夫										
教	育	長	岡谷ふさ子	総	務	主	監	兼	杼木 栄司							
会	計	管	理	者	犬井 教子	産	業	振	興	課	長	関司 明德				
総	務	課	長	奥 浩市	政	策	推	進	課	長	田邊 正俊					
生	活	安	全	課	長	井口 清幸	税	務	課	長	知禿 雅仁					
福	祉	課	長	嶋林さちこ	住	民	課	長	中	寫 幸作						
発	達	支	援	課	長	木戸 妙子	健	康	推	進	課	長	竹内 修			
建	設	計	画	課	長	井口 和人	農	業	委	員	会	事	務	局	長	徳谷 則一
工	業	団	地	推	進	課	長	尾崎 康人	上	下	水	道	課	長	松瀬徳之助	
学	務	課	長	重森 義一	教	育	次	長	西川 良浩	生	涯	学	習	課	長	寺本 育美

7 職務のため議場に参加した者

議	会	事	務	局	長	若井 政彦	書	記	寺本 育美
---	---	---	---	---	---	-------	---	---	-------

開会 午前11時00分

○議長（小森重剛） 皆さん、こんにちは。

ただいまの出席議員数は12人です。よって、定足数に達していますので、これより平成28年第1回竜王町議会臨時会を開会いたします。

会議に入ります前に、町長より発言の申し出がございますので、これを認めることにいたします。

竹山町長。

○町長（竹山秀雄） 皆さん、こんにちは。

平成28年第1回竜王町議会臨時会の開会に当たり、一言御挨拶を申し上げます。

本日、第1回臨時会を招集申し上げましたところ、議員各位におかれましては、大変御多用の中を万障お繰り合わせの上、御出席賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

1月末に寒波が日本列島を覆い、ことに南国では100年ぶりの積雪と報じられたところではありますが、以後につきましては、日一日と春の兆しが近づいてきているように感じられます折、議員の皆様には、御健勝にて日夜を分かたず、議会活動に御専念いただいておりますことに深甚の敬意を表し、あわせて我々行政に携わっている者に対し、格段の御指導・御鞭撻を頂戴しておりまして、厚く御礼申し上げます。

1月7日に年頭の御挨拶を申し上げるべく、三日月知事、副知事、他県庁の幹部の皆様を訪ねました際、知事より「竜王町さんの一番の課題は何ですか」と質問があり、私より「本町は人口減が続いています。消滅可能性の自治体に数え上げられた町であり、この後の地方創生の取り組みの中で、消滅可能性の自治体からの脱却をうたい文句として、人口問題を柱とする地域版総合戦略に仕上げる考えですが、本町の課題解決に県の特段の協力をお願いいたします」と伝えたところであります。知事から、「ずっと聞いていることであり、県としても、ともに歩まねばならないと考えています」との返事をいただいたところでありました。本町の本年の行政指針の中に、人口問題をより明確に位置づけなければならないとの認識であります。

一方、このところの経済の動きではありますが、株価の乱高下、原油価格の値下がりや、外国為替相場も不安定な状況が続いています。中国の経済成長鈍化による影響も否めなく、アベノミクス新3本の矢が景気の刺激策になることを願って

いましたものの、楽観視が許されない現状であります。政府には、経済対策に万全を期していただきたいと思っています。

さて、本臨時会は、財産の交換に係る案件1件と、専決処分1件の計2件の議案を上程させていただきますので、何とぞ慎重なる御審議を賜り、お認めいただきますようお願い申し上げます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

○議長（小森重剛） これより本日の会議を開きます。

皆さんのお手元に、専決処分報告書を配付いたしました。よろしくお願いをいたします。なお、説明は省略いたしますので、御了承願います。

本日の議事日程は、お手元に配付のとおりであります。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（小森重剛） それでは、日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議規則第125条の規定により、5番 森山敏夫議員、6番 内山英作議員を指名いたします。

#### 日程第2 会期の決定

○議長（小森重剛） 日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

本臨時会の会期は、本日1日限りといたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

[「異議なし」の声あり]

○議長（小森重剛） 御異議なしと認めます。よって、本臨時会の会期は、本日1日限りと決定いたしました。

それでは、これより議事に入ります。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第3 議第1号 専決処分につき承認を求めることについて

（竜王町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例）

○議長（小森重剛） 日程第3 議第1号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

竹山町長。

○町長（竹山秀雄） ただいま上程いただきました議第1号につきまして提案理由を申し上げます。

議第1号 竜王町税条例の一部を改正する条例の一部を改正する条例の専決処分につきましては、本条例の一部改正について、地方自治法第179条第1項の規定により専決処分を行いましたので、同条第3項の規定に基づき御報告申し上げ、議会の承認を求めるものでございます。

地方税法施行規則の一部を改正する省令等の一部を改正する省令が平成27年12月25日に公布され、平成28年1月1日からの施行とされたことに伴い、竜王町税条例の一部を改正する条例について、その一部を改正する必要が生じましたが、議会を招集する時間的余裕がなかったことから、専決処分を行ったものでございます。

内容といたしましては、個人町民税及び特別土地保有税の減免申請書類への個人番号の記載を要しないこととした規定の改正でございます。

以上、議第1号につきまして提案理由を申し上げましたので、よろしく御審議を賜り、御承認をいただきますようお願い申し上げます、提案理由といたします。

○議長（小森重剛） 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（小森重剛） ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

[「なし」の声あり]

○議長（小森重剛） ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

日程第3 議第1号を原案のとおり承認することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（小森重剛） 起立全員であります。よって、日程第3 議第1号は原案のとおり承認されました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第4 議第2号 財産の交換について

○議長（小森重剛） 日程第4 議第2号を議題といたします。

提案理由の説明を求めます。

竹山町長。

○町長（竹山秀雄） ただいま上程いただきました議第2号につきまして提案理由を申し上げます。

議第2号 財産の交換についてにつきましては、町有地の有効活用を図ることを目的として土地を交換いたしたく、地方自治法第96条第1項第6号の規定によりまして、議決を求めるものでございます。

小口地先の町有地につきましては、昭和50年に西武鉄道株式会社から取得した土地であり、当該土地の有効活用を図る目的として企業誘致等の検討を重ねているところでございます。

この土地の開発要件として、町道小口八重谷線に接続する必要があることから、町道に隣接する個人所有地の地権者と一体的な利用計画を進めておりましたが、地権者が隣接する土地の所有者である株式会社向茂組へ売り渡されたため、町道から町有地への接道確保に向けて、当該企業所有の土地と町有地の一部の土地とを交換する協議を進め、交換する土地の鑑定評価及び分筆登記を行ってまいりました。

つきましては、交換する土地の面積割合は、町有地2に対して、株式会社向茂組所有地を1とし、交換差金については、今回は相手方から町に対し、町有地の利便性及び土地評価向上のために土地の提供をいただくことから、交換差金を0円として交換するものでございます。

土地交換後は、竜王町及び株式会社向茂組ともに土地価格は増加が見込まれており、本町所有の土地について町道小口八重谷線に接続することで、利便性及び土地評価が向上し、企業立地等の有効活用を図ることが可能となりますことから、今回の土地交換について上程したものであります。

なお、交換する土地の価格につきましては、平成28年1月開催の竜王町公有財産審査委員会で審査いただき、決定させていただいております。

以上、議第2号につきまして提案理由を申し上げましたので、よろしく御審議を賜り、御承認をいただきますようお願い申し上げます、提案理由といたします。

**○議長（小森重剛）** 提案理由の説明が終わりました。

これより質疑に入ります。質疑ありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（小森重剛）** ないようでありますので、質疑はこれで終結いたします。

これより討論に入ります。討論はありませんか。

[「なし」の声あり]

**○議長（小森重剛）** ないようでありますので、討論はこれで終結いたします。

これより採決を行います。

日程第4 議第2号を原案のとおり決定することに賛成諸君の起立を求めます。

[賛成者起立]

○議長（小森重剛） 起立全員であります。よって、日程第4 議第2号は原案のとおり可決されました。

以上で、本日の議事日程は全部終了いたしました。

この際、町長より発言の申し出がございますので、これを認めることにいたします。

竹山町長。

○町長（竹山秀雄） 平成28年第1回竜王町議会臨時会の閉会に当たりまして、一言お礼の御挨拶を申し上げます。

議員の皆様には何かと御多用の中、第1回竜王町議会臨時会に御出席を賜りまして、まことにありがとうございました。

提案させていただきました案件に関しまして、終始慎重なる御審議を賜り、原案どおりの内容でお認めをいただきましたことに厚く御礼を申し上げます。

少しお時間を頂戴いたしたいと存じます。

本年6月23日をもって、私の任期が終わります。各方面から進退に関する質問を受けてきたところではありますが、しかるべきときにはっきりと述べさせていただきますとのスタンスをとってまいりました。

実は、自分自身では、昨年の秋ごろから決心をいたしておりまして、6月23日をもって区切りとさせていただくことを決めております。首長には定年はないというもの、私自身は、全ての条件をあわせて自分が決めていた自分自身の定年に達したと、こういう考えで決心をしておったところでございます。残された任期を全うできますように、引き続き議員の皆様からは御指導いただきますよう、よろしく願いを申し上げたいと存じます。

身を引かせていただくに際しましての御挨拶は、この後また定例会もございませぬので、その場で申し上げさせていただきたいというぐあいに存じます。

以上、お時間をいただき、まことに申しわけございませんでした。皆様、本日はまことに御苦労さまでございました。ありがとうございました。

○議長（小森重剛） 以上をもちまして、平成28年第1回竜王町議会臨時会を閉会いたします。大変御苦労さまでございました。

閉会 午前11時18分

会議の経過を記載して、その相違ないことを証するためここに署名する。

竜王町議会議長 小 森 重 剛

議会議員 森 山 敏 夫

議会議員 内 山 英 作